

## ベアリング

軸受け(ベアリング)は自動車や産業機械、ロボットなど、さまざまな分野で使われる。可動部には欠かせない部品ということもあり、南大阪地域でも堺市を中心に地場産業として発展してきた。この地域では大手に負けない独自技術を生かした製品づくりが根付いており、高品質製品を供給し続けている。

ベアリングの国内生産は大正後期から昭和初期にかけて基盤が確立されたという。南大阪地域にベアリングメーカーが多く立地したのは、古くから鍛冶技術に優れていたという歴史的な背景があったためだ。さらに堺の代表的な産業である自転車の生産で大きな需要があつたことも産業の発展につながった。

堺には中堅・ベアリングメーカーが多く集まり、独自技術の創造、展開で高品質製品の供給に努めている。独自性も豊かで、ベアリングとハウジングと呼ばれる固定用金属金具を組み合わせた軸受ユニット「ピローブロック」は、堺の企業がいち早く製造販売に着手した。ピローブロックは今も機械設備全般に広く利用されており、堺のメーカーが国内市場をけん引している。

## 刃物

包丁やはさみなどの刃物も堺の伝統産業として業界団体や自治体が普及に力を入れている。軟鉄と刃になる鋼を接着した母材から打つ独自製法の「堺打刃物(さかいうちはもの)」。片刃で研ぎやすく、鋼部分が生きていれば、20年は使えるという。現在も職人が1本ごとに手作りで仕上げ、柄には経済産業大臣指定伝統的工芸品であることを示す「伝統マーク」のシールが貼られている。

堺打刃物は旬の食材に合わせ、数100種類あるという。ただ和包丁は、外食産業の変革により洋包丁に取って代わられてきた。家庭でもステンレスやセラミックス製品の需要が増え、市場は縮小傾向にある。

一方で和包丁は海外で注目を集めている。堺では11年に食品に関連した伝統・地場産品の海外販売を支援する組織「堺食産海外セールス実行委員会」を設置。堺商工会議所や堺市産業振興センター、堺刃物工商協同組合連合会(堺市堺区)の加盟企業などで構成し、海外に対するアピールを強めている。毎年、海外展示会にも出展し、日本食とセットで海外需要の喚起を狙う。

堺市ではこうした海外への販路開拓支援を力強く推進し、後継者難など課題の多い刃物産業の活性化に取り組む。さらに市内観光スポットの一つになっている「堺伝統産業会館(堺市堺区)」では、さまざまな堺打刃物を展示、販売。高品質製品の魅力を継続して発信している。

## ワイヤーロープ

南大阪・泉州地域は国内有数のワイヤーロープ産地だ。貝塚市や泉佐野市を中心とする。ワイヤーロープが使われる分野はクレーンやエレベーター、ロープウェー、造船など多岐に渡る。吊り橋などの構造物、土木建築などにも利用され、国土開発において重要な役割を担っている。

近年は多間に漏れず、ワイヤーロープ業界も海外製品の流入に苦しんでいる。特に中国や韓国、台湾から入ってくる製品との競争は激しさを増す。こうしたアジア諸国との競争に対し、国内メーカー各社は新製品の開発に力を注いでいる。作業時の扱いやすさを考慮し、ロープにしなやかさを与えた製品など高機能製品を投入することによって新規ユーザーの獲得を目指している。

さらにターゲットを絞った製品展開や、品質保証やアフターサービスなどソフト面の強化、短納期化など、日本のメーカーらしい使う立場に立った事業展開を前面に押し出している。ユーザーに寄り添うメーカーの姿勢を鮮明にして海外製品に反転攻勢をかけている。

## タオル

泉州地域のタオルは織後に漂白や染色を施す「後ざらし」と呼ばれる技術を採用する。製織前に漂白・染色する他地域の「先ざらし」の方が意匠性は高いが、泉州タオルは高い吸水性など機能に優れ、独自の魅力をアピールする。

大阪府泉佐野市は国産タオル発祥の地として歴史的に知られる。1887年(明治20)に佐野村(現泉佐野市)の白木綿業者、里井圓治郎氏が織物表面の糸を輪状に織り込んだバイル地製織法の開発に成功。以来、タオル生産が盛んになったといふ。この後、泉南市など南部にも生産業者が集まり、全国でも有数の地場産業へと成長した。

国産タオルは高品質だが、国内流通の大半は今や中国製などの安価な海外製品で占められている。こうした海外製品に対抗し、国内産業を振興するため、大阪タオル工業組合(大阪府泉佐野市)は泉州産タオルを「泉州こだわりタオル」としてブランド化。タオルマフラーなど新たなジャンルの製品開発を活発化する一方、展示会を積極的に開いて新たな消費者層を取り込む戦略を強化している。

## 自転車

堺市は自転車の一大生産地だ。自転車はドイツで生まれ、江戸時代末期に日本に伝わった。明治期に国産化が進み、国内の需要も拡大。そこに第1次世界大戦が勃発した。欧洲との交易がストップし、堺では機械金属の加工技術を受け継ぐ鉄砲かじ職人たちが自転車の修理や部品の供給に力を發揮。ここから堺市内に自転車の生産拠点が形成されていった。

これまで幾度かのブームを経てきた自転車だが、今また人気が高まっている。通勤や通学、買い物といった日常的な移動手段だけでなく、観光ツール、健康ツールとして需要が増加。省エネ、排ガス抑制など環境負荷の軽減にも寄与することから自転車道路など行政によるインフラ整備も各地で進み、利用促進の枠組みが広がっている。

産業的には低価格な中国製品が国産品を圧倒し、国内メーカーは苦境に立つ。しかし堺の自転車メーカーはパンクしないタイヤを採用した自転車(ノーパンク自転車)を開発するなど高付加価値製品で対抗している。

また自転車を重要な地場産業と位置づける堺市は通勤・通学用の自転車を提供する「さかいコミュニティサイクル」事業などを展開。自転車道整備にも力を入れているほか、自転車の安全・安心な利用を促進するための条例も整備している。

## 線香

線香も堺の地場産業の一つだ。業界を代表する老舗メーカーが堺市内に拠点を置く。日本における線香の生産は16世紀末ごろに始まった。中世の貿易港として栄えた堺は原料が入手しやすく、京都や奈良について寺院が多かったという背景もあって線香の生産が盛んになった。

堺の線香は檜(たぶ)の皮に沈香や白檀など天然素材を粉末にして15~20種を調合して作り上げる。生産量は第2次世界大戦前に全国シェアの約60%にまで拡大。しかし空襲によって打撃を受け、トップの座を明け渡した。それでも先鞭(せんべん)をつけた土地柄だけあって、堺には創業100年を超える線香メーカーが多くある。

長い歴史を持つ業界だが、近年は新しい動きがある。コーヒーの香りを取り入れた線香やアロマセラピー向け線香などを開発し、新市場開拓に力を入れる。さらに米国やアジアなど海外市場の開拓に乗り出そうという企業も出てきている。

経営者の世代交代が進み、ブランド力を生かした協業などにも積極的に乗り出している。堺の線香産業は古さと新しさを掛け合わせて、攻めに転じている。

## ASAHI提案シリーズ



旭精工株式会社

●東京支社 TEL(03)3471-9441

TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

URL: http://www.asahiseiko.co.jp

●北日本支社 TEL(022)262-1431

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●大阪本社 TEL(022)262-1431

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730

●宮城支社 TEL(070)255-5880

●四国支社 TEL(087)866-9888

●北陸支社 TEL(072)271-1221 FAX(072)273-0058

●東京支社 TEL(03)3471-9441

●名古屋支社 TEL(052)211-3001

●広島支社 TEL(082)244-0730